

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(令和2年度事業分)

1 施設の概要

<b>施設名</b>	山梨県曾根丘陵公園	<b>所管課</b>	県土整備部 都市計画課
<b>所在地</b>	甲府市下向山町1271	<b>設置年月日 (改築年月日等)</b>	昭和61年10月1日
<b>管理方式</b>	富士観光開発・富士グリーンテックグループ		
<b>設置根拠 (法律、条例等)</b>	都市公園法、山梨県都市公園条例		
<b>設置目的</b>	都市公園としての①～④の機能を発揮すること ①遊び、憩いの場を提供すること ②防災拠点としての機能を発揮していくこと ③良好な緑地景観、環境を提供すること ④歴史文化を学ぶ場を提供すること		
<b>主な施設内容 (定員等)</b>	○管理者管理面積 32.3ha(考古博物館等は除く) ○施設の内容 ・研修センター(延床面積992㎡)・方形周溝墓広場(11,000㎡) ・芝生広場(10,000㎡)・野外ステージ(野外研修施設、748㎡) ・ハーベキュー施設(603㎡)・花の広場、歴史植物園(9,500㎡) ・日本庭園イベント広場(4,466㎡、コロシム風の芝生広場) ・その他(ふれあい広場、自然観察路、緑地、園路、駐車場)		
<b>主な業務内容</b>	(1)公園施設及び設置器具等の維持保全 (2)県が実施するイベント等への協力 (3)施設利用の受付業務		

2 類似施設・近隣施設

<b>名称 施設内容 利用状況等</b>	(1) 山梨県富士川クラフトパーク (2) 山梨県桂川ウェルネスパーク (3) 愛宕山広域公園
------------------------------	---

## 3 利用状況

単位：人、%

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	274,867	243,784	124,463	149,000
	(うちバーベキュー場利用者数)	△ 7,911	△ 7,134		1,000
	利用者数合計	266,956	236,650	124,463	150,000
	目標値	237,000	240,000	100,000	150,000
	目標値設定の考え方及びその理由	・考古博物館の利用者を除いた目標値と前年度予想人数(122,000人)を参照。 ・利用者数が約22%(22,000人)増加予想だった。その為、令和3年度の目標値も22,000人増加を基本に、施設利用や自粛イベント再開取組に伴う人数増加を考慮し目標値を150,000人に設定した。 ※但し、緊急事態など不確定要素は想定しない。			
対平成30年度比		88.6%	46.6%	56.2%	
利用率	753人/日	668人/日	341人/日	411人/日	

## 4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		令和元年度 (実績値)	令和2年度 (計画値)	令和2年度 (実績値)	令和3年度 (計画値)
収入	施設利用料	65,128,000		65,641,000	
	指定管理者委託料	480,172	65,641,000	460,110	65,681,000
	その他	28,182	400,166	22,528	400,166
	収入合計(A)	65,636,354	66,041,166	66,123,638	66,081,166
支出	人件費	13,360,000	13,380,000	13,561,518	13,380,000
	県への納付金				
	管理運営費	52,132,337	52,661,166	52,417,524	52,701,166
	うち外部委託費(B)	28,663,563	26,376,519	22,012,114	23,149,190
	支出合計(C)	65,492,337	65,041,166	65,979,042	66,081,166
収支差額(A-C)	144,017	1,000,000	144,596		
外部委託比率(B÷C)	43.8%	40.6%	33.4%	35.0%	
利用者一人当たりの経費	267.2	656.4	527.4	437.9	

## 5 利用者満足度(アンケート様式は別添のとおり)

実施方法等	実施時期:令和2年4月～令和3年3月 実施方法:公園利用者へのアンケート 回答数:408人
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
花や木々について	72.4%	26.4%	1.0%	0.2%
トイレや休憩所について	49.6%	39.6%	10.1%	0.7%
園路や広場について	71.0%	28.0%	0.7%	0.3%
園内情報・案内板について	55.8%	40.5%	3.2%	0.5%
園内の安全・防犯について	55.8%	41.9%	2.0%	0.3%
公園スタッフの対応について	65.8%	33.7%	0.5%	
施設全般の満足度	75.1%	24.4%	0.5%	

利用者の意見	<p><b>【施設・設備】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・綺麗に整備されていた。</li> <li>・楽しめました。また利用したい。</li> <li>・遊具に満足しました。遊具を増やして欲しい。</li> <li>・遊具広場付近に東屋などの日陰が欲しい。</li> <li>・水関係の施設がほしい。(遊び場等)</li> <li>・遊具広場やトイレに向かうのに道路を横断する為、子供だけだと不安。</li> </ul>
利用者の意見への対応	<p><b>【施設・設備】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遊具広場の日陰については、県に要望した東屋が新設されました。公園でもベンチ付近に簡易テントを設置して日陰を増やすなどの対応を行いました。</li> <li>・夏季期間は研修センター入口、ふれあいトイレの周辺でミストを稼働しました。今後は、ミストの継続と増設を検討しています。</li> <li>・進入路交差点の横断歩道や止まれ文字が薄くなっていた為、引き直し修繕を行い安全向上に努めました。</li> </ul>

## 6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	芝生広場や遊具広場等の芝生を管理して来園者が利用しやすい環境を整えました。樹木の維持管理で公園に隣接する住民より日照問題等の要望を受けた為、そちらを優先しながら園内の環境を整えました。また林帯整備等を実施して見通しを良くすることで来園者の安心、安全に繋がりました。	植栽の維持管理により適切な維持管理業務を遂行している。 今後も適切な維持管理を行い、利用者が安全で快適に利用できる環境整備に努めること。
運営業務	新型コロナウイルス感染の影響で、感染予防対策を基本とした運營業務や4月中旬～5月中旬まで非常事態宣言が発令された際は、駐車場・遊具の使用禁止処置を実施した他、BBQ場を休業しました。今年度は感染症予防対策を優先しましたが、今後は予防対策を適切に行いながら利用者の要望に応じていきたいと思えます。	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら、イベントを実施し公園利用の促進に努めた。 今後も適切な運營業務を行い、利用者の満足度向上に向けた環境づくりや地元自治体と協働した公園づくりに努めること。
利用状況	今年度の上半期は新型コロナウイルス感染による影響で、施設の閉鎖や団体利用の減少により来園者数が大幅に落ち込みました。下半期は、感染者数の減少や公園利用の推奨などの影響で来園者数が増加傾向になりました。	ホームページやSNSでの情報発信により、公園利用者の増加に努めた。 利用者へ感染拡大防止を呼びかけつつ、安心安全な環境の提供に努めること。
収支状況	例年開催のイベントは中止や規模を縮小し利用促進費と役務費が抑制されました。植栽管理のうち芝生管理は再委託先の人員確保が困難との申し/出があり、管理グループ協議の上、直營業務に変更し費用対効果が高まるよう業務管理をしました。 また、周囲の畑に近い高木の伐採や強剪定を行い日照や落葉に対する近隣住民の要望に対処しました。修繕は園内各所の補修に加え経年劣化と寒波により破損したタイルや水道管及びトイレセンサー交換などを行ったため、前年より増加しました。	植栽業務の一部を直営で対応することで、経費の削減に努めている。 経費の削減が可能である箇所については削減に努め、計画的な収支管理に努めること。

<p>自主事業</p>	<p>新型コロナウイルス感染の影響により大規模イベントは中止としましたが、小規模イベントにつきましては新型コロナウイルス感染防止対策や人数制限を行い開催し、利用者数増加に努めました。 また、イベントにて古墳等の説明や普段利用の少ない場所をコースに組み込み、公園のアピールをしました。</p>	<p>コロナ対策を行ったイベントの開催により、利応者の増加や利便性につながる自主事業を行っている。 今後も感染症拡大防止に取組みつつコロナ禍における利用者のニーズを把握し、満足度を高めるよう努めること。</p>
<p>利用者満足度</p>	<p>公園が綺麗に整備されており楽しめました。など、高評価の意見を頂きましたが、トイレ増設や日陰の要望が目立ちました。今年度は夏期に、遊具広場のベンチ等に簡易テントを設置し日陰対応しました。 また、山梨県の工事により、遊具広場、BBQ場、日本庭園の3カ所に東屋が新設及び改装されました。また園内の横断歩道を引き直して安全向上に努めるなど、要望に応えました。今後も意見を集約し利用者の満足向上に努めていきます。</p>	<p>適切な運営管理により利用者から高い満足度を得られている。 コロナ禍でも安全・安心に利用できる取り組みを実施しつつアンケート調査等により利用者のニーズを把握し、満足度を高めるよう努めること。</p>

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>運営目標の指標 ①公園利用者数 目標値 100,000人 → 実績値 124,463人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染の影響により、年度前半は施設の閉鎖や団体利用のキャンセル等で公園利用者数が大幅に減少しました。大規模イベントは中止にしましたが、少人数などのイベントに関しては参加者数を制限するなどの感染予防対策を実施して開催をした。その他に新規イベント「樹木と古墳のガイドツアーイベント」を本年度開催しました。</li> <li>・今年も夏季期間に園内で過ごしやすいようにする為に、ミストの稼働や、遊具広場に簡易テントを設置して日陰を増やすなどをし、利用者からの要望に応えました。</li> <li>・公園内の剪定枝等を粉砕しチップ化して、裸地部分に撒き、雑草の抑制やクッション性があり歩き易くすると共に、リサイクルすることでゴミの削減を行う。他に自作の蜂トラップを設置して蜂の被害防止に努めた。</li> </ul>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響によりイベントが中止となった為、利用者数は前年度を下回ったが、コロナ対策を踏まえたイベントを開催することで利用者が増加し、目標値に達することができた。</p> <p>また、適切な管理運営を実施したことで、利用者からは高い満足度を得られている。</p> <p>コロナ禍でも安心・安全に利用できる取り組みと情報発信を行い、利用者の満足度を高めるよう努めること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>園内や各施設で感染拡大防止対策を実施し、ホームページやSNSにより情報発信を行ったことで、利用者が安心して来園ができ、安全に利用できる環境づくりに努めた。</p> <p>また、屋外ステージを利用する場合は、利用者から感染防止対策について書面で提出を求め、安全対策の徹底を行った。</p>

7 管理体制(組織図)

令和2年4月1日現在

